

【野生イノシシの豚熱経口ワクチン】 散布概要

令和7年10月17日
農政水産部畜産局



[緊急散布]

散布期間	第1回散布：令和7年9月9日 第2回散布：令和7年10月15日～17日
散布場所	計51か所 都城市45、高原町6 ワクチン散布個数1,200個
散布体制	1班4～6名（県、市町、県猟友会等）5班体制 延べ28人

[定期散布]

散布期間	第1回散布：令和7年10月16日～17日 第2回散布：第1回散布から約1か月後
散布場所	計125か所 都城市74、小林市13、高原町25、宮崎市9、綾町4 ワクチン散布個数3,140個
散布体制	1班4～6名（県、市町、県猟友会等）10班体制 延べ51人

※ 野生イノシシの豚熱経口ワクチンに係る「緊急散布」と「定期散布」とは

- ① 緊急散布：野生イノシシで初めて豚熱への感染が確認された区域において、速やかに行う経口ワクチン散布。
- ② 定期散布：これまでの野生イノシシの豚熱野外株陽性確認状況を踏まえて、春と秋に行う経口ワクチン散布。